

Handsome

発行人：鳥取県西部中小企業青年中央会 会長 中田耕治 編集責任者 畠山広幸 制作・編集 33期広報委員会 印刷所 東京印刷株式会社

9月会員アピール例会

お前は誰だ！

会長賞



内田和也会員

自社の仕事のことも、おじさんの梨をPR。時間切れとなったが大いに盛り上げた。「おじさんの梨をよろしく」

直前会長賞



植田寿雄会員

紙芝居を使った素晴らしいプレゼンテーション。見事にトトリを飾った。「派遣を使えばきつといいことが！」

副会長賞



今川圭一会員

緊張するトップバッターであったが、いかがわしく盛り上げた。「美味いビールと新鮮な魚。タチ子ちゃんも待ってます」

会員力賞



藤本満梨子会員

予定にはない、突然の指名ながらよく頑張りました。大奮闘。「雑誌モデルと合コンできるかも」

「これまでで1・2を争うおもしろい例会であった。」
2次会中締めでの福田直前会長の総評である。

9月例会は会員力委員会主催のもと、「お前は誰だ！」を合言葉に企業アピール例会として開催された。会員同士の認知度を高め、相互の交流を深めるべく、立候補制でアピール者を募る初の試みである。

冒頭中田会長は「会員同士いつも同じ姿(スーツ姿)で会うので、実は仕事の中身までわからない。今日は普段の仕事・中身を出すことで自分をよく知ってもらおうチャンス！自分自身今日の例会がどうなるのかたいへん興味がある。」と挨拶された。



以降自社の商品持込みでPRする会員、測量の実演をする会員、自分の性格分析をする会員、自社の歴史について語る会員、本業とは関係ない果物のPRをする会員などが続々と登場し、あっという間に時間が過ぎていった。

トトリを飾った植田会員(人材派遣業)は紙芝居を使いながら派遣の効果をPRし、この日一番の盛り上がりを見せた。こうしてアピールタイムは終了した。

委員長タイムでは地域ビジョン委員長松原委員長が登場。プロのカメラマンである委員長が言うには、世間のイメージとは違い実は地味な仕事で、ほとんどの時間を暗い部屋で過ごしているとのこと。また助手との上下関係は非常に厳しいそうである。以前先輩から「すごくよいものはつくろうと思うな。すこしよいものをつくろうと思え。」と教えられ、年月を経てこの言葉の意味が少しわかるようになったとのことである。ちなみに社名のSIL FIELDとは「とりとめがない、つかみどころがない」との意だそう。

例会テーマに合わせたように自身の仕事について熱く語られ、いやがおうにもムードが高まった。

主旨・ルール説明を経ていよいよ企業アピールの時間がやってきた。立候補者は約30名、トップバッターの今川会員(居酒屋店長)は女子従業員に見立てたちょっといかがわしい人形同伴で登場、異様な盛り上がりのスタートとなった。

北口副会長はまとめて「このような例会は初めて。みんな3分間でよくまとめた。今後もできたらいいと思う、そのときは今日以上に積極的な参加をお願いしたい。」と挨拶された。

興奮冷めやらぬなか、9月例会は終了。互いの認知度は高まり、2次会で行われた表彰式も大いに盛り上がった。ほんとうに素晴らしい企画でした。

記事：山口

委員会活動

魅力委員会



魅力アクション委員会は鳥取県西部を中心とした地域のさまざまな魅力を実践活動の中から見出し、開発、紹介することを目的とした委員会です。

メンバーは加藤委員長、内田(和)副委員長、他9名 計11名です。

委員会の重点目標は①観光客・地元の人を楽しめるスポット、遊びを発掘する②観光、産業、歴史、自然、娯楽等幅広く考察する③人間味のある委員会作りを目標に会員相

互の親睦を図る 以上の3点を掲げて活動しています。

大山、日本海をはじめ自然に恵まれているこの地域の魅力を発掘し、実際に体験してみてみなさんに紹介していきたいと思えます。

例えば米子市には「美しい日本の歩きたくなるみち500選」に選ばれた散歩道が2つあります。「米子下町と彫刻ロードをたどるみち」と「大山山麓、名水と古代ロマンを訪ねるみち」です。

しかしながら誰もが普段通っているけれど、その魅力に案外気がついていないということが、しばしばあると思います。

先日、某番組で、タレントさんが鳥取県に来ていたのですが、鳥取砂丘、天の真名井、植田正治写真美術館、湊山公園を訪れていました。

中でも湊山公園から中海の夕日を見て、

その景色に感動しておられました。

地元の人は気が付かないが、観光客からしたら感動ものの場所、物などがこの地域には実はあるような気がします。

これまでの活動実績ですが、8月委員会は角盤町の籠乃鶏大山(かごのとりおやま)にて今都会でブレイクしているという大地鶏、大山鶏の試食と大山地鶏にも詳しいということで、村岡OBをお招きし、大地鶏の現況と今後の展開についてお話を伺いました。アンド、有志による夏恒例の家族同伴カブトムシ採りに行ってきました。

9月委員会は、加茂川遊覧船に乗って加茂川から中海に出て先述の夕日を見てまいりました。10月委員会は、水にスポットを当てて、「よなごの水」の研究をする予定です。これからもメンバーがやりたいことをどんどん実行して魅力発見していきたいと思えますのでどうぞご期待下さい。

OB訪問

29期卒会 遠藤健司OB

今回は、先月の田中英治OBよりご紹介いただきました、第29期ご卒会の(株)ケンズホーム 代表取締役 遠藤健司OBにお話を伺いました。



入会されたきっかけを教えてくださいませんか

OBである小原得雄さんに誘われたことがきっかけで、『自己研鑽の場・異業種交流の場として同年代の人達が集まっている』という話を聞き、興味を持ったので入会させていただきました。

現役当時の活動で一番印象に残っていることはどんなことですか

県出向理事をした時の沖縄の全国大会は印象深いね。「沖縄と台湾の交流」をテーマに、台湾の経済人の人達と話をしたんだけど、何度か行ったことのある台湾の印象とは違っていた。台湾の人から見て沖縄は隣の人という感覚で、盛んに交流があることがよく分りとても印象に残っている。

委員長等の役を受けることについてどう思われますか

せっかく入会したのだから、何もせず卒会するより積極的に活動した方が自分の為になるとおもう。私の場合は、委員長や県出向理事をさせていただいた時に今までと違った中央会が見え、結果として良い経験が出来た。だから皆さんも委員長などの話が来たのならば、チャンスだと捉えて積極的に受けたほうが良いとおもうね。

話題を変えまして、今一番熱中していることは何ですか

卒会が近づいてから始めたんだけど、健康管理ということでジョギングとかマラソンに力を入れている。今までに、ホノルルマラソン2回・ニューヨークシティマラソン2回・東京マラソン1回・100キロマラソン1回を完走。現役当時、飲み歩いて不摂生をしていたので健康管理には注意していますね。ダイエットもするし、タバコも止めた。今はマラソンが一番かな。

9月例会が、所属企業PR例会でした。ぜひ、遠藤OBの会社のPRをお願いいたします

私の会社は、境港で宅地建物取引業を行なっています。不動産に関することが主な事業内容ということになりますが、借家の斡旋・管理、中古住宅と土地の売買、最近では分譲宅地の販売を行なっています。不動産に関するのなら、お気軽にお問い合わせ下さい。

最後に、現役会員へメッセージをお願いします

「頑張って活動して、皆でおいしい酒を酌み交わす」、これが中央会の活動じゃなかったかなとおもいます。45歳までの若い間だけですので、悔いの無いよう自分の足跡が残るよう頑張って活動して下さい。

記事：平田

Creative&Action



「失敗から得た事」

ビジネス委員会 岩垣 樹

ホテルにおいて宿泊レセプション業務を行っている、あらゆる事柄についてお客様が尋ねて来られます。

以前あるお客様から下記の指摘を受けたことがありました。

そのときはホテルから出雲大社までのアクセスを訪ねられたのですが、タクシーだと高額になるのでJRとバスでのご利用が便利ですとお答えしました。しかしお客様はこの案内に対して「君は私に金額の話をするのか」と言われました。このお客様にとっては時間と快適さが重要であり金額は関係ないということでした。今までの経験のなかでこの案内がベストに近い案内と思っていましたし、実際に今までお客様にもお喜びいただいていたので、この事は私にとって非常に考えさせられる出来事でした。

この経験から、お客様のニーズは多種多様、千差万別であり、お客様のニーズを探求することなく思い込みで仕事をしては失敗をするということを再認識しました。

失敗を繰り返すことは経験したことではなく、失敗を次に生かすことが成長であり経験であると思えます。この失敗が本当の経験になるよう肝に銘じ、今後に役立てていこうと思えます。

こだわりの逸品

朝の食事は圧倒的に和食の我が家。そこにかかせないのはやはり味噌汁。我が家では10年来愛用している味噌がある。有機肥料のみで育てた完全有機・無農薬の自然栽培米と大豆・天日結晶の塩それに加え備長炭仕込みで減塩とくれば、身体に優しい旨い安心味噌。具たくさん味噌汁はあっという間に売切れてしまう程(料理の腕も味噌汁だということか)の食事の中の一品。肝心な味噌の味はというと昔ながらのほっとした味・・・まろやかで少し甘口です。か。(うまく言えないので、一言、『美味い！])

そうそう、この味噌に使われている天日結晶のミネラルたっぷりの塩、熱々のご飯にこの塩で握ったおむすびが何とも言えず最高。これからの季節新米も出るし、食欲の秋でかなりやばい！

おにぎり味噌汁、これさえあれば幸せを感じる。自然の恵みに感謝！

専門家の豆知識



以前、解体と産廃について書いたので、今回は建設機械について書きます。

皆さんは、子供の頃に一度は乗りたいと思われたことはないでしょうか？機械の先端にバケツ(バケツ)が付いていて、土をすくってダンプなどに積み込むあの機械に。

どのように呼んでいますか。パワーショベル・バックホーそれともユンボでしょうか？テレビや新聞では「油圧ショベル」と呼ばれています(事故を起こすとよく出る)。警察ではショベルカーとよく呼ぶのですが、僕は子供の頃から「ユンボ」と呼んでいます。ユンボというのは、新三菱重工(現在の新キャタビラー三菱)がフランスのシカム社(現在のユンボ社)と技術提携して開発した国産第一号の機械が「三菱ユンボパワーショベル」で、それ以前に日本に輸入していた外国製パワーショベルのうち、シカム社の商品名が「ユンボ」だったことからパワーショベル＝ユンボという代名詞的な呼び名になったそうです。ちなみに、車両系建設機械運転者教本には、バケツを下向きに付けるとドラグショベル又はバックホー、上向きに付けるとパワーショベルと書いてあります。何れも、機械本体の「総称」ではなく、バケツの付け方やメーカーの商品名です。土木の設計、積算の際はバックホー(略してBF)と書かれることが多いのですが、僕は小さい時から呼び慣れているので、これからも「ユンボ」と呼びます。工事現場ではどの呼び名でも通じますので、皆さんも慣れた呼び方で呼んで下さい。聞いたことが無いのですが、エキスカベーターと呼ぶ人もいるそうです。

ユンボには、バケツ以外の様々な解体用のアタッチメントもあり、呼び方が違うものも色々ありますが、豆知識としてはこれ位で充分かとおもいます。

ちなみに、うちの母はゲーム機を全てファミコンと言っています…。

記事:内田和也会員

中央会アーカイブス

『マリンハウスKAKA奇譚』

～強くなければ男ぢゃない(パクリ)～

時は平成15年、門脇浩二会長のもと第28期中央会活動も無事期末を迎え、当時の夏野副会長が担当した「経営委員会」と「広報委員会」で合同打ち上げをやるという話になった。内容は島根町加賀港の何故か断崖絶壁の上にあるコテージ(マリンハウスKAKA)でバーベキューを囲みながら1年間の思い出を皆で語り明かすという一見普通の企画であった。

当日、参加者10数名。同人数のコンパニオンを松江からマイクロバスで呼び付けるというゴージャスな宴の時間は瞬く間に過ぎ、さあこれから後片づけという時に事件は起った。バーベキューの後片づけを巡って広報のU副委員長と入会間もないM会員がモメだしたのである。最初のうちこそ互いの主張をぶつけ合うだけだったのだが、そこはそれアルコールの勢いも手伝ってみるみるヒートアップ、一気に険悪な雰囲気…しまいには各々相手の襟首を掴んでまさに一触即発！そこへ酒臭い息をして猛然と割って入ったのがH会員。「オメーらいイ加減にしろー！」と無理やり二人を左右に引き剥がした。ただでさえ馬力のあるH会員が酔っぱらって力任せにやったもんだからたまらない。M会員は3メートル程ふっ飛びもんどり打って転がり、U副委員長に至っては後ろにあった木製ベンチもろとも草ムラへと消えて行った。H会員の迫力に周りの会員も一瞬ア然としたが次の瞬間あまりに漫画チックな絵ヅラに思わず吹き出してしまった。その後(ブツ飛ばされると恐いので)大人しく片づけを済ませ各自床に着いたのだった。メダシ…メダシ…

余談ながら「オレ、明日朝早いから…」と泊まらずに帰ったはずの力持ちH会員が翌朝石段脇の草ムラの中から発見されたのは未だに謎である。(「酔っぱらって階段踏みはずした…」後日、本人談)

記事:花園



おもひでの一言

A word of a memory

多賀彰穂会員

1. 正義の味方

私は「正義の味方」になりたいとおもっている。“弱者を守る立場”であるところに、精神的な心地よさや居場所感を覚えたりするようだ。最近そんなことを良く考える。

私が幼少の頃の正義の味方とは、ウルトラマンや仮面ライダー・タイガーマスク・デビルマン・いなかつ大将…。ガンダム以後は主人公の内面設定という点で、切り口の変化も見られるようになってきたが、大概のアニメヒーローは単純明快で、弱者を守り悪と戦う正義の味方であった。若い方がイメージする正義の味方とは、多少の違いがあるのかも知れない。平穩無事でも他に何も考えることがなかったのか、幼少の頃の私にとっては強烈なインパクトで、そのようなヒーロー像が脳裏に焼き付けられているのではないかとおもったりする。

考えてみるに、私が今まで生きてきた中で「何をもって心地よくおい、また何をもって嫌に感じたか」というと、その人(事)は「正義の味方足りえるか否か」であった。それはいつの間にか自分の性分になり、性格にも何らかの影響を与えているのだろう。正義の味方は弱者を助け、人を傷つけたりはしない。周りの皆が幸せでなければならぬし、例え悪役といえども改心したら助けたりもする。そういう人間になりたいし、仕事もそうでありたい。またそんな人に対してこそ共感し、応援したくなる。

経営理念や人生目標を考えたりする上で、これこそが根幹になるところではないかと、ようやくこの年になっておもったりした。これからもそんな生き方の線上で生きていくのだろう。

2. 深呼吸

スポーツインストラクターから聞いた話だが、人間が自分の

持つ100%の力を出すためには、80%の緊張感をもって挑むべしとのことだ。人は誰しも大事な局面に立つと緊張をする。自分の実力以上のものを出そうと背伸びしたり、観客が大勢いる大舞台ともなればなおさらだ。自分を高める努力をそれまでに充分にしてから本番に臨むべきであり、本番ではある意味開き直って、ありのままの自分で勝負するとが大切だ。と、文章で理屈をつづるのは簡単であるが、それがなかなか上手くない。逆に場慣れしてしまっただけで自分のモチベーションを高めることが出来ず、緊張感ゼロでただただとしてしまう。これもまた自分の本当の実力を出すことはできない。

ある世界的に有名なベテランのミュージシャンは、「本番前に自分のモチベーションを高めないとい良い演奏が出来ない。しかし最近はそのことに一番苦労する」と言っていた。本番前に緊張で喉がカラカラになってしまい、どうかすると手も震えてくる。これは緊張感が高まっている状態でラッキーであるのだが、緊張感が100%に達してしまうとそのままでは実力は出し切れない。そこで80%の緊張感まで調節する必要がある。その際に一番簡単で良い方法が「深呼吸」であるという。

深呼吸には高まり過ぎた緊張感を和らげてくれる効果があり、上手にその調節をしてくれるということなのだ。元々ない緊張感を調節することは当然できないのだが、人間の持つとてもありがたい機能のひとつであると言える。これもパラグライダーのインストラクターから聞いた話だが、危険といつも隣り合わせのスポーツであるだけに、彼らは人間の精神状態の変化をかなりシビアに考察するようだ。それはスポーツだけに限らず、音楽であれスピーチであれ、こころ一番という大事な局面で威力を発揮するはず。是非お試しあれ。

中央会の思い出

植田寿雄会員



会社を作って1年も経っていないのに入会し、よくまあ会社が潰れずに卒会年次まで来られたものだとながら感心(寒心)します。

入会から2年ぐらいいは「いつ退会するか」機会をうかがっていましたが、断れない性格が災いして、それ以降6年連続して役を引き受けることになってしまいました。個性あるそれぞれの会長・委員長から指名を受けた(そして引き受けた)ということが、ちょっと早けれど一番の思い出です。

超！冷淡辛口
バスケットボール同好会 観戦記

謎が多いバスケット同好会。どんなメンバーなのか名簿を入手してみると、平成17年8月現在とある。既にOBとなっている懐かしい名前があったり、退会して姿を見なくなった名前など、ずさんな管理体制を垣間見る。そのバスケット同好会が境港市民リーグで奮闘しているというので、覗いてみることにした。

「早く着替えて！」なれなれしく声をかけてきたのは松江だった。聞けば今日の試合5人ポッキリの交代要員なしだそう。予想した通り現場もずさんだった。試合開始1分、牧田・長田のパス交換から山本(達)のシュートが決まる。意外に華麗なパス回し、巨体を活かした松江のリバウンド処理に、*シャックの影を見たような気がした。第1クォーターを終わって3ポイント差、接戦のように思わ

れたが、現場には既に悲壮感が漂っていた。大粒の汗、膝に手をあてたその姿は明らかに燃料切れだ。第2クォーターが始まる。攻守の切替ができない選手がいる。小魚が餌を追いかけ集団で右左と素早く動くようにボールを追いかける他の選手の中では目立ちすぎる。シャック松江だ。まるで相撲のすり足のようなゆっくりとした動きではチームメイトの邪魔にさえ見える。ハーフタイム、牧田が「打てる体制だったらどンドンシュートを打って行こう」と作戦めいたことを言う。事実、第3クォーター以降、牧田はやたらとシュートを放つことがごとく外れる。記憶する限り牧田の得点シーンは見られなかった。得点の大半は例会ではあまり姿が見えない山本(達)と長田の個人プレーでのものだ。ファイナルクォーターは相手チームのなぶり殺しのような無意味にさえ思えるパスまわし、普段出来ないプレーをここぞとばかり確かめているプレーばかりが目立つ。ダブルスコアで試合は終了するがメンバーに悲壮感は意外とない。勝敗はともかくいい汗をかいているのだ。普段爽快な汗をかいていない会員諸君、隠れビリーはやめてバスケット同好会の助っ人としてでも参加してみてもどうだろうか。

*シャック シャキール オニール NBAのセンタープレイヤーの愛称

記事:中島

9月度委員会報告

会員力委員会

平成19年9月5日(水)於:米子ニューアーバンホテル 出席者/11名
議題/・9月担当例会について

発表時間、発表者順番決定
誘導方法、発表中の注意事項の確認

地域ビジョン委員会

平成19年9月6日(木)於:炉端かば 出席者/8名

議題/・商品企画・提案について
企画、提案された商品を試食し意見交換・課題点の議論

環境問題委員会

平成19年9月4日(火)於:米子食品会館 出席者/12名

議題/・臨時委員会(ゴミ拾い)のまとめ

・11月担当例会について
内容検討(テーマ、講師)

日程:11月14日(木) 全日空ホテル

ビジネス委員会

平成19年9月6日(木)於:米子ニューアーバンホテル 出席者/11名

議題/・OB交流例会について

10月担当例会 内容検討
・その他 情報発信について

魅力アクション委員会

平成19年9月5日(水)於:加茂川遊覧・こうりん坊 出席者/7名

議題/・加茂川遊覧について

感想、反省、改善策などの意見交換

・山陰の幸を食す会について
・次回以降の活動予定について

政治行政委員会

平成19年9月6日(木)於:こうりん坊 出席者/8名

議題/・趣意書文章の件

目的及び趣旨(アンケート方法、回収期限等)

・米子市街地復活に関する高校生アンケートについて
アンケート内容、アンケート対象を決定

広報委員会

平成19年9月7日(金)於:レストランぶどうの木 出席者/14名

議題/・ハンサムについて 紙面割付、各担当分担

・HPについて

・カメラ講座

講師:松原毅会員(地域ビジョン委員長)

総務委員会

平成19年9月5日(水)於:炉端かば

出席者/10名

議題/・内規について

・委員会運営並びに書記・会計説明会について

入会金と登録料の考え方

推薦者(現役会員)の範囲

10月役員会報告

10月定例役員会が平成19年10月1日(月)、米子食品会館にて開催されました。当日の主な議題は以下の通りです。

- ・9月例会の反省・報告の件
- ・10月例会開催の件・その他

※なお、詳細については各委員長までご参照ください。

10月例会案内

と き:平成19年10月15日(月)

18:30~食事 21:30終了

と ころ:ホテルサンルート米子

内 容:「OB交流例会」

担 当:ビジネス委員会

お知らせ

【住所変更】

朝原直也会員

〒683-0043 米子市末広町261

【お詫び】

先月発行しましたハンサム323号に下記の通りの誤植がありました。この場を借りて訂正させていただくとともに深くお詫びいたします。

(4ページ)

新入会員 勝田賢一郎会員

事業内容(誤)宅地建物取引業
(正)総合衛生管理業

編集後記

秋なので秋刀魚が美味しい。毎日、おかずを何にしようと思わくらいなら、この際毎日秋刀魚でいいんじゃないかと思うくらい美味しい。食べ方は、シンプルな塩焼きでいいのだけれど、裏ごしした肝を、味噌とみりんで伸ばした「タレ」を塗って焼くと、日本酒が銚子で3本くらい余計に飲める。結局秋は、日本酒が美味しいという話です(汗) 松本